

議会の動き

第3回定例会

9月13日から会期3日間で開催

承認された報告

■平成22年度決算に基づく歌志内市健全化判断比率について

■同歌志内市資金不足比率について

これらの比率について、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づき議会への報告を行いました。

健全化判断比率は右下の表

1のとおりで、資金不足比率は市営公共下水道特別会計、市営神威岳観光特別会計及び病院事業会計とも資金不足額がないことから算出されませんでした（経営健全化基準20・0%）。

●平成22年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率が報告されました。●大雨被害による災害復旧工事費等の平成23年度補正予算が可決されました。

【表1】健全化判断比率

区分	歌志内市	早期健全化基準
実質赤字比率	赤字額なし	15.00%
連結実質赤字比率	赤字額なし	20.00%
実質公債費比率	18.4%	25.0%
将来負担比率	115.6%	350.0%

教育委員会委員の任命

本年9月30日に任期を満了し退任する伊達大裕氏に代わり、村上智子氏を任命することにについて議会の同意を得ました。

（任期4年間）

■市内本町1025番地

村上智子氏（35歳）

可決された議案



村上智子委員

（村上智子委員の略歴）
平成10年 砂川市立病院勤務
平成13年 退職

■休日の拡大等に対応した歌志内市青少年の地域活動推進会議設置条例の一部を改正する条例の制定について

スポーツ基本法の公布に伴い、「体育指導委員」を「スポーツ推進委員」に改める条文の整備を行いました。

■歌志内市条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法等の一部改正に伴い、市民税の寄附金税額控除額の適用下限額を引き下げるほか、租税罰則の過料及び罰金の上限額を引き上げるなど関係条文を整備しました。

■歌志内市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

後期高齢者医療制度の保険料減額措置の継続にあわせて、国民健康保険税の減免措置についても当分の間継続するための条文の整備を行いました。

■歌志内市消防本部消防署設置条例の一部を改正する条例の制定について

消防庁舎の移転に伴い、消防本部及び消防署の所在地を「本町112番地」から「本町1027番地55」に変更するための改正を行いました。

なお、移転のお知らせなどについて、本紙3ページに掲載しています。

■財産の取得について

次の物件は取得予定価格が2,000万円以上のため、法令等の定めにより議会の議決を得ました。

▽名称・数量 圧雪車（大原DF430型）1台

▽取得の目的 かもい岳スキー場ゲレンデ整備用

▽取得予定価格 2,887万5千円

▽契約の相手方 株式会社大原鉄工所

■指定管理者の指定について

歌志内市デイ・サービスセンターの管理運営を、引き続き指定管理者制度により行うための指定を行いました。

▽指定管理者となる団体の名称 社会福祉法人 歌志内市社会福祉協議会（市内本町130番地2）

▽指定の期間 平成24年4月1日から同27年3月31日まで

■平成23年度歌志内市一般会計補正予算（第3号）
歳入歳出予算に5,374万

8千円を追加し、総額を4億2,071万6千円としました。補正予算の主な増減内容は次のとおりです。

【歳出】

- ▽前年度障害者自立支援給付費負担金等道支出金返還金の増 2,04万2千円
- ▽生活保護適正実施推進事業（生活保護システム更新整備）の増 1,603万4千円
- ▽新産業等創造事業助成（高性能複層硝子製造ライン新設事業など）の増 3,540万円
- ▽市営神威岳観光特別会計繰出金の減 840万円
- ▽道の駅付帯施設屋根改修工事費の増 256万2千円
- ▽神威桜ヶ岡地区改良住宅移転補償金（単独事業）の増 80万円
- ▽住宅改修促進助成事業補助金の増 100万円
- ▽北海道市町村総合事務組合負担金の増 136万8千円
- ▽防災備蓄品購入費の増 88万8千円

【歳入】

- ▽生活保護適正実施推進事業国庫補助金の増 1,603万4千円
- ▽空知産炭地域振興助成金の増 3,720万円
- ▽同歌志内市営神威岳観光特別会計補正予算（第1号）
 かもい岳スキー場リフト整備などの財源となる空知産炭地域振興助成金840万円を増額しましたが、一般会計繰入金を同額減額し調整を行ったため、歳入歳出予算の総額5,010万円に変更はありません。

■同歌志内市一般会計補正予算（第4号）

追加議案として提出されたこの議案は、9月4日に台風12号と前線の影響により発生した大雨で、被害を受けた文珠地区河川の積ブロック崩壊部分を修復するための護岸復旧工事費として400万円を追加補正しました。
 この予算補正では、予備費を減額調整したため、予算総額40億2,071万6千円に変更はありません。

閉会中の審査として付託された議案

■平成22年度歌志内市各会計歳入歳出決算の認定について

同歌志内市病院事業会計決算の認定について

これら2議案は、9月13日に設置された決算審査特別委員会（谷 秀紀委員長、議長及び監査委員を除く全議員で構成）に、閉会中の継続審査として付託されました。

行政報告

■台風12号と前線の影響による大雨被害について

台風12号と前線の影響により本市では、9月2日の降り始めから4日正午までに約200mmの降雨がありました。

これにより、文珠地区デイ・サービスセンターの裏手にある、道有林に隣接する通称「三坑の沢」から鉄砲水が発生し、楽生園付近交差点を4日の9時ごろから、一時通行止めとする措置を講じました。また、文珠第一の民家1軒

が床下浸水し、同家屋の裏手にある河川の積ブロックが崩壊するなどの被害が発生したほか、道道の通行車両1台が車体の半ばまで水没し、自走不能となりましたが、当該車両及び乗員は速やかに救助されています。

中村及び文珠地区の市営住宅周辺では水がたまり、対策として素堀側溝を施し、トラフ内の土砂の除去作業を行ったほか、一部の市営住宅において屋根の雨漏り修繕等を実施しましたが、いずれも大きな被害には至っておりません。

災害発生の原因については、5日に北海道の職員と現地調査を行い、短時間の豪雨による



△大雨による被害を受けた楽生園付近交差点

り三坑の沢につながる沼の水の吐け口が崩壊し、鉄砲水となって流れ出たことによるものと思われます。今後の対応として、鉄砲水の再発防止に向け三坑の沢周辺の復旧工事が急務となりますが、これは北海道において対策を講じることになるため、早急な対応をお願いしています。

可決された意見書

- 電力多消費型経済からの転換を求める意見書
- 生活保護行政の抜本的な改善を求める意見書
- 泊原子力発電所3号機の運転停止とプルサーマル計画の中止を求める意見書
- 森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書
- 拡大生産者責任（EPR）とデポジット制度の法制化を求める意見書

（9月15日・議員提出）

これらの意見書は、原案どおり可決され、内閣総理大臣や厚生労働大臣など各関係先に送付されました。